

広報  かるまい

Karumai 6

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Jun. 2026
vol. 807



白熱のアンカー対決

【表紙】

軽米中学校体育祭



7



Joyful ～繋がる笑顔のバトン～



軽米中学校 体育祭 5月14日

5月の青空のもと、令和8年度の軽米中学校体育祭が開催されました。生徒たちはスローガンのもと、どの競技も全力勝負！仲間と励まし合いながら最後まで熱戦を繰り広げました。



8



9

- 1 2学年全員リレー / 2 全校ソーラン / 3 組団対抗「長縄」 /
- 4・5 応援合戦「躍進の時」 / 6 2学年種目「5人6脚リレー」 /
- 7 3学年種目「背中渡り」 / 8 円陣で気持ちを高める生徒たち / 9 元気な声でアナウンス

団長コメント



赤組団長 新井田 将雅 さん

「3年間の中で一番最高の体育祭でした。赤と白がお互いに全力で応援し合い、最後まで本気で戦い抜いたからこそ、こんなに素晴らしい体育祭になったと思います。赤組のみんなには本当に感謝していますし、白組のみんなにもたくさん盛り上げてもらいました。僕についてきてくださりありがとうございました。」



白組団長 松田 星真 さん

「勝ち負け以上に、みんなで体育祭をつくり上げることができたことが一番うれしかったです。練習から本番まで大変なこともありましたが、みんなで協力しながら最高の思い出をつくることができました。体育祭を通して学んだことを、これからの学校生活にもつなげていきたいです。」



1



2



3



4



5



6

響け 50 人の力

～最後まで力強くやりとげよう～

小 軽 米 小 学 校



1



2

1 応援合戦（白組）／
2 「平成にタイムスリップ!？」（1・2・3年）／3 団結心と力を試す綱引き大会（4・5・6年）／4 優勝旗授与／5 「借り人競走」（4・5・6年）



3



4



5



3



1



2



4

全力闘究

～知恵と心を一つに～

晴 山 小 学 校

1 「ラッキー？ アンラッキー？ 運命の大冒険」（1・2・3年）／2 低学年リレー「心をつなげ！」／3 すてきな伝統をみがこうよ「山内神楽」（4・5・6年）／4 恒例？！チェッコリ玉入れ（1・2・3年）／5 「借りて借りて借りて借りて借りてまいります！」（4・5・6年）



1

1 軽小ソーラン／2 選手宣誓／3 スーパー軽米ブラザーズ（3・4年）／4 借り人競走「迷？ 探偵軽小～11人の標～」／5 応援合戦／6 徒競走



2



3



4



5



6

今日からできる山火事防止ポイント

■火を使うとき

- ・火のそばを絶対に離れない
- ・消火用の水や消火器を準備
- ・完全に火が消えたことを確認



■外出先では

- ・たばこのポイ捨てをしない
- ・火遊びをしない
- ・キャンプ後は火の始末を必ず確認



■農作業では

- ・風の強い日の野焼きはしない
- ・周囲に燃えやすいものを置かない
- ・一人で作業しない



もし火を見つけたら

すぐに **119番** 通報を



山火事は、発見が早ければ被害を最小限に抑えることができます。

「煙が見える」

「山の方から焦げくさいにおいがする」

そんなときは、すぐに119番へ通報してください。



通報時には

どこで (場所) | 何が燃えているか (状況)

周囲の状況 (延焼の有無など)

を落ち着いて伝えましょう。



二戸消防署
軽米分署 署長

けんこ
大下 健吾さん

はできるだけ控えていただきました。
もし煙や火を見つけた場合は、無理に火を消そうとせず、まずは自分の安全を確保してください。そして、できるだけ早く119番通報をお願いします。早期の通報と対応が、大きな被害を防ぐことにつながります。

消防署だけではなく、消防団や地域の皆さんの協力があってこそ、早い消火活動ができます。大切な軽米の自然を守るため、一人ひとりが火の取り扱いに十分注意してほしいと思います。



山火事の多くが、ちょっとした火の取扱いの不注意から発生しています。山火事の危険性を十分認識し、特に、強風時や乾燥時には火入れや野焼きなど火の使用は絶対行わない、タバコの投げ捨ては絶対行わないなど、恐ろしい山火事の防止に御協力をお願いします。

山火事の原因は？ 原因の多くは「人の不注意」

山火事の原因には次のようなものがあります。

- たき火の消し忘れ
- 枯れ草焼きの火が風で燃え広がる
- バーベキューやキャンプでの火の始末不足
- たばこのポイ捨て
- 火遊び
- 農作業中の火の取り扱い

こんな日は特に注意！ 火を使う前に天気をチェック

次のような日は、火の使用を控えましょう。

- 空気が乾燥している日
- 風が強い日
- 長い間雨が降っていない日
- 枯れ草が多い時期

! 特に春先は空気が乾燥しやすく、山火事が発生しやすい季節です。

! 「少しだけだから大丈夫」そんな油断が、大きな火災を招くことがあります。

山火事は一度発生すると消火が難しく、長期化・大規模化します。大切な自然と暮らしを守るために、火の取り扱いには十分注意しましょう。

INTERVIEW

野焼きやごみ焼きによる火災に注意をください。

山火事は、一度発生すると本当に消火が大変です。建物火災と違う点は、山火事は火が地面の中や木の根まで広がってしまうので、表面の火が消えても中に火種が残っていることがあります。完全に鎮火するまで何日もかかる場合もあります。

特に3月から5月は空気が乾燥し、風も強くなるため、山火事が発生しやすい時期です。軽米町でも、野焼きやごみ焼きが原因となる火災が発生しています。『少しだから大丈夫』という油断が、大きな火災につながりますので、野焼きやごみ焼き



「空き家」の適正な管理をお願いします



【問い合わせ】
政策推進課 (☎46-2115)

近年、全国的に空き家が増加しており、軽米町でも例外ではありません。最近では、町民の皆さんから「近所の空き家のトタン屋根が飛んできそう」「空き家が倒壊しそう」といった、切実なご相談が多く寄せられています。

管理が行き届いていない空き家は、地域の安全を脅かすだけでなく、空き家への不法侵入や窃盗などの犯罪の温床になるなど、思わぬ重大なトラブルを引き起こす恐れがあります。

「空き家」の管理は「所有者」の責任です

法律（空家等対策の推進に関する特別措置法）において、空き家の適切な管理は、「所有者または管理者」の責務と定められています。もしも空き家の倒壊やトタンの吹き飛びにより、通行人に怪我を負わせたり近所の家屋を破損させたりした場合、所有者などが高額な損害賠償責任を問われるなど、「知らなかった」では済まされない大きなリスクが潜んでいます。


所有者・管理者の皆様へのお願い

空き家の所有者、管理者となっている方は、定期的に以下の点検・メンテナンスをお願いします。


● **建物のチェック**
壁のひび割れ、トタンや瓦の浮き・剥がれ、窓ガラスの割れがないか。



● **庭木・雑草の管理**
枝が道路や隣の敷地にはみ出していないか、草が茂って害虫が発生していないか。



● **定期的な換気と通水**
建物は人が住まなくなると傷みが早くなります。定期的に空気を入れ替えましょう。



NEW 「空家解体撤去事業補助金」をご活用ください！

町では、空き家の解体撤去に係る費用負担を軽減し、地域の安全を守るため、住民税非課税の方を対象とする「空家等解体撤去事業補助金」を創設しました。建物の解体撤去を検討されている方は、政策推進課まで事前にご相談ください。

補助対象となる方	空き家の所有者またはその相続人で、令和8年度住民税が非課税の方
補助対象となる工事	建物を解体・撤去する工事（※解体撤去の資格がある業者が施工するものに限る）
補助対象となる経費	建物の解体撤去工事費、廃材の処分費など
補助額	対象経費の 5分の4（上限50万円）

⚠ 交付決定前に事業を開始すると補助金の対象になりませんのでご注意ください。詳しくは、広報かるまいお知らせ版、町ホームページをご確認ください。



町ホームページ


健康福祉課から 『食べること』は『生きること』 6月は食育月間！

毎年6月は食育月間、毎月19日は食育の日です。食育とは様々な経験を通じて「食」に関する知識と、「食」を選択する力を身に付け、それを実践できる力を育てることです。子どもから大人まで多くの方に重要な力です。この機会に、自分自身や家族の食生活を振り返ってみませんか。今回は朝ごはんについてご紹介します。できることから取り組んでみましょう。


朝ごはんは元気のスイッチ！

朝ごはんは眠っていた体と脳を起こす「目覚ましスイッチ」の役割を果たします。今日は朝ごはんを食べましたか？


① **脳のエネルギー源になる**
脳が働くためのエネルギー（ブドウ糖）は、寝ている間に消費されます。朝ごはんを食べることでエネルギーが補給され、勉強や仕事の集中力がアップします。



② **体内時計をリセットする**
朝の光を浴びて朝ごはんを食べることで1日の生活リズムが整い、規則正しい生活に繋がります。




③ **活動の準備を始める**
朝ごはんを食べることで、寝ている間に低下した体温を上昇させ、体を活動モードに切り替えます。朝ごはんは元気に活動するためのスイッチです。




朝ごはんのステップアップ！


【ステップ1】
普段朝ごはんを食べていない人は…
バナナ、ヨーグルト、牛乳など、まずは1品食べて、胃を目覚めさせましょう。



【ステップ2】
朝ごはんを食べる習慣ができた人は…
おにぎり、パン、納豆、卵など簡単に準備できるものを追加して、料理の組み合わせに挑戦してみましょう。



【ステップ3】
主食、主菜、副菜をそろえてバランス良く食べましょう
みそ汁、野菜サラダなどを追加しましょう。カット野菜や冷凍野菜、缶詰を利用する方法もあります。



食育講演会のお知らせ

どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

- テーマ 「こどもの生命を守る お口とからだの発達」
～現代の子どもたちのお口とからだは生命の維持さえも危うい状況!?～
- 日時 7月9日（木）14時40分～16時10分
- 会場 かるまい文化交流センター 宇漢米館 多目的ホール
- 講師 神の前キッズデンタルパーク 院長 歯科医師 一方井友望 氏

【問い合わせ】 健康福祉課・健康づくり担当 (☎46-4111)

春の叙勲



瑞宝双光章

元消防団団長

小野寺 祐治 さん(下晴山)

元消防団長の小野寺祐治さんが瑞宝双光章を受章しました。小野寺さんは45年間にわたり消防団活動に尽力し、平成31年からは団長として地域防災を支えてきました。

受章について「大変名誉な章をいただき、皆さんのおかげだと感じています」と喜びを語りました。活動の中で特に印象に残っているのは、向川原の山火事や翌年の水害での対応で、「二日二晩にわたる消火・救護活動は忘れられない」と振り返ります。

また、若い世代へは「消防団は地域にとってなくてはならない存在。ぜひ力を合わせて町を守ってほしい」とエールを送りました。

【消防団経歴】

S55.4.1 ~ H7.3.31	団員 (15年)
H7.4.1 ~ H10.3.31	班長 (3年)
H10.4.1 ~ H13.3.31	部長 (3年)
H13.4.1 ~ H16.3.31	本部付部長 (3年)
H16.4.1 ~ H25.3.31	本部付分団長 (9年)
H25.4.1 ~ H31.3.31	副団長 (6年)
H31.4.1 ~ R7.3.31	団長 (6年)



瑞宝単光章

元消防団本部付分団長

佐藤 榮一 さん(本町)

元消防団本部付分団長の佐藤榮一さんが瑞宝単光章を受章しました。佐藤さんは42年にわたり消防団活動に尽力し、地域の安全・安心のため力を尽くしてきました。

受章について「まさか自分がこのような章をいただけるとは思っていませんでした。皆さんのおかげです」と感謝の思いを話しました。活動を振り返り、「山火事や水害が特に印象に残っています」と語る一方、長年続けてこられたのは仲間や先輩方の支えがあったからこそと話します。

活動では、団員の安全を第一に考え、「怪我なく活動を終えること」を大切にしてきました。若い世代へは「自分の町は自分で守るという思いを持って、消防団で活躍してほしい」と期待を寄せました。

【消防団経歴】

S58.10.1 ~ H4.3.31	団員 (9年)
H4.4.1 ~ H19.3.31	班長 (15年)
H19.4.1 ~ H22.3.31	部長 (3年)
H22.4.1 ~ H28.3.31	分団長 (6年)
H28.4.1 ~ R7.3.31	本部付分団長 (9年)

みやぎ軽米会 (かるみや会) 設立しました!



宮城県に住む軽米町出身者などで構成する「みやぎ軽米会 (通称・かるみや会)」の設立総会が5月16日に仙台市で開かれました。昨年10月に発足した準備会のメンバーや軽米高校同窓会、在京軽米会、町関係者ら17人が出席。会長には百目金行政区出身で宮城県議会議員の松本由男さんが選出されました。総会後の懇親会では故郷や学生時代の思い出話に花が咲き、交流を深めました。ふるさと会の設立は在京軽米会などに続き4団体目。会では会員を募集しています。(20頁関連記事)

令和8年度軽米町小中学生入学祝金を支給します

町では、児童・生徒の新入学を祝い、健全な成長と入学児の保護者の負担軽減を図るため、小中学校入学祝金の支給を始めます。

今年4月に町立小中学校等へ入学した児童・生徒の保護者に対しては、学校を通じご案内しています。**町外の学校へ入学し、案内通知を受け取っていない保護者の方は、教育委員会事務局までご連絡ください。**

●支給額

小学校新1年生 児童1人につき **4万円** 中学校新1年生 生徒1人につき **5万円**

●支給対象者 (以下の①②どちらの要件も満たす方)

- ①令和8年度に小中学校等 (特別支援学校等を含む) に新1年生として入学した児童・生徒の保護者 (現に監護している者)
- ②令和8年5月1日現在で軽米町に住民登録がある保護者

●支給方法

「軽米町小中学生入学祝金支給申請書」を必要な書類を添えて、**6月30日 (火) までに**教育総務担当へご提出ください。審査の後、ご指定の口座へ入金します。

【問い合わせ】 教育委員会事務局・教育総務担当 ☎46-4743

自衛官募集相談員委嘱

安藤 忠一 さん (上新町)



【再任】

(任期)
令和8年5月1日～
令和10年4月30日

荒川 政志 さん (上新町)



【再任】

(任期)
令和8年5月1日～
令和10年4月30日

火 点を目指し迅速・正確に 消防操法競技会開催

令和8年度軽米町消防団消防操法競技会が5月24日にハートフル・スポーツランドで開催され、団員約200人が参加しました。団員たちは、火点を目掛けて放水するまでの速さや消防用機械器具の操作の正確さなどを競い、日頃の訓練の成果を披露しました。ポンプ車の部は第6分団第2部（屋敷誠部長）、小型ポンプの部は第8分団第2部（大志田匠祐部長）が優勝し、6月21日に開かれる二戸地区支部操法競技会に出場します。

ポンプ車の部	
優勝	第6分団第2部
準優勝	第7分団第1部
3位	第8分団第1部

小型ポンプの部			
優勝	第8分団第2部	4位	第4分団第2部
準優勝	第8分団第3部	5位	第7分団第4部
3位	第6分団第1部	6位	第5分団第3部



ポンプ車の部で優勝した第6分団第2部
(鶴飼・笹渡・百鳥地区)



小型ポンプの部で優勝した第8分団第2部
(中村・平・和当地・東地区)

地 域に寄り添う人権擁護活動 村上さんに人権擁護局長表彰

人権擁護委員の村上重雄さん（向川原）が人権擁護局長表彰を受賞し、5月18日に町長を表敬訪問しました。平成29年7月に就任されて以来、町民の人権に関するさまざまな相談に応じるなど、地域に寄り添った活動に尽力。令和5年の岩手県人権擁護委員連合会長表彰に続く受賞となりました。



山本町長に受賞を報告する村上さん（左）

町 民と議会をつなぐ懇談会 議会だより懇談会を初開催

議会だより懇談会が5月12日から14日まで、軽米・晴山・小軽米の3地区で初開催され、計38人が参加しました。議会だよりに関する意見のほか、クマ情報の迅速な共有や防災マップの説明会など、幅広い要望が寄せられました。参加者からは継続開催を望む声もあり、今後は定例会ごとの開催を予定しています。



宇漢米館での懇談会の様子

火 の用心を元気にPR 園児たちが火の用心を呼びかけ

晴山保育園の幼年消防防火呼びかけが5月27日にミル・みるハウス駐車場で行われ、園児たちは来店者にティッシュを配りながら「火事に気をつけてください」と元気に呼びかけました。その後、まといを持って「ちびっこ町火消し」の踊りを披露。最後には防火標語を唱え、火災予防を呼びかけました。



まといを持って元気よく踊ります！

学 びの1年がスタート 第54期寿大学が開講

令和8年度軽米町高齢者教室「第54期寿大学」の開講式が5月27日に宇漢米館で行われ、受講生34人が新たな学びのスタートを切りました。開講式後の第1回講座では、山本賢一町長が講師を務め、「苗字について」と題して講演。県内に多い苗字、その歴史などを紹介し、受講生は興味深そうに耳を傾けました。



山本町長の講演に耳を傾ける受講生

人 との関わりを大切に21年 厚生労働大臣特別表彰を受賞

厚生労働大臣特別表彰伝達式が5月12日に町長室で行われ、元民生委員・児童委員の瀧澤弘さん（本町）に表彰状が贈られました。瀧澤さんは平成16年の就任以来、21年にわたり地域の要支援世帯への支援や見守り活動に尽力。「人との関わりを大切にしてきた。皆さんのおかげで続けることができた」と語りました。



長年の功績がたたえられた瀧澤さん（左）

新 緑の牧野へ駆け出す 町営牧野で開牧式

町営牧野の開牧式が4月30日と5月1日に行われました。放牧を前に、牛は体重測定や血液検査、薬剤の散布を受け健康状態を確認。その後、次々と牧野に放たれ、新緑の草地へ元気に駆け出しました。鶴飼牧野と米田八木沢大平牧野の2カ所で約130頭を受け入れる予定で、定期検査などを行い健康管理に努めます。



のびのびと牧草を食べる牛たち

学校の様子はこちらからもご覧いただけます



軽高だより

前期生徒総会が行われました



校長挨拶



生徒会長挨拶

5月11日(月)全校生徒が一堂に会し、前期生徒総会が行われました。会の冒頭で、校長挨拶(副校長代読)、生徒会長挨拶がありました。議事では令和7年度後期生徒会の報告、後期委員会・部活動の報告などが審議されました。また、今年度の生徒会活動方針、前期委員会・部活動方針が提出され、本格的に今年度の活動がスタートしました。その他に同好会設立の申請書が提出・承認され、生徒の、生徒による、生徒のための生徒総会となりました。

今後、7月に生徒会役員選挙があり、生徒会は新執行部へ引き継がれます。また運動部は5月の高校総体でほとんどの3年生は引退し、1・2年生主体の活動になります。軽米高校の伝統は上級生から下級生へ引き継がれていきます。



総会の様子



生徒による提案



地域おこし協力隊通信

卒隊後に向けて

地域おこし協力隊員 千葉 彩乃

3年目となる今年度は活動の幅を広げるため、個人事業主型の隊員としてスタートしました。引き続き仕込みなどがある時は大黒醤油に行き、更なる学びを得ています。

卒隊後に向けて、個人の活動も積極的にやっていく予定です。先日は盛岡での量り売りマルシェに出店し、たくさんの方に味噌をお買い上げいただきました。

今年度は新たに畑を借り、野菜や大豆、雑穀の栽培に力をいれています。今後は、収穫できた農産物での商品開発を考えており、また地域での出荷できない規格の野菜や果物等を使った商品開発も積極的にやっていきたいと思っていますのでぜひお声がけください。



大黒醤油で味噌の仕込み作業



商品開発の第一歩として、畑づくりを進めています



北海道音更町 姉妹町だより

高校生の手で華やかに

音更高校の3年生22人が、選択科目「草花」の授業の一環として、役場庁舎前の花壇に約1,500株のビオラの苗を植えました。生徒らは格子状ネットの編み目に沿って、色とりどりの5色のビオラを丁寧に植え、役場庁舎周辺の花壇を鮮やかに彩りました。生徒らは強風でポットを飛ばされながらも、互いに声を掛け合いながら楽しそうに作業に当たりました。



役場庁舎前の花壇に花を植える高校生

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約42,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

セレモニーホール

玉泉院

0120-494-109

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

その人生に感謝を。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600

久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061

軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109

福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440

九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

図書館だより

夢・希望・えんぴつ

古館 寧々さんお気に入りの一冊

ストロベリームーン



古館 寧々さん (軽米高校1年)

著/芥川なお (すばる舎)

この本は、物語の中でうれしいことだけでなく、苦しいことや悲しいことも起こります。それでも相手を思い続ける姿が印象に残りました。相手を大切にすることは簡単そうに見えて、実は難しいことだと思います。特に心に残ったのは、後半の場面で登場人物の気持ちが伝わり、とても切ない気持ちになったことです。そして、今、友達や家族と当たり前で過ごす時間の大切さを感じました。私は、この本を読んで家族や友達など周りにいる人をもっと大切にしたいと思いました。

襲主 ふたばさん (軽米中学校3年)

大人になる私へ

私は将来、自分の得意なことを生かして社会に役立つ仕事をしたいです。

特に数学が得意なので、その力を使える仕事に興味があります。また、英語も好きなので、将来はいろいろな国の人と関わりながら働ける仕事にも興味を持っています。

小学1年生から続けている水泳を通して、最後まで諦めずに努力を続けることの大切さを学びました。大会では緊張することもあります。目標に向かって練習を重ねることで成長できることを実感しています。将来は、自分の得意なことを生かして、多くの人の役に立てる大人になりたいです。



児童書

一般書

6月のテーマ図書展



しょくぱんバス

さく/チャオ・ワンユエ やく/のざかえつこ (岩崎書店)

明日は森のひろばでお祭りです。パンやのビーバーさんは、がんばっているいろんなパンを焼いています。たくさんのパンをどうやって運ぶのかな？



人生のリフォームどき

著/内山純 (徳間書店)

蘭子(40代)は、建築設計事務所で躊躇するスマレ(60代)と出会い、なぜかリフォームの相談にのることに。巻き込まれるように関わっていくが...

『日記』

6月12日は“日記の日”です。1942年のこの日、ユダヤ人の少女アンネ・フランクが日記を書き始めたことに由来しています。アンネは過酷な環境下で日記を書くことによって、自己を客観視し平常心を保っていたのでしよう。今月は、様々な体験の日記や、日記にちなんだ物語などを用意しましたのでご利用ください！



Unique poems

町文化協会 北光吟社 4月例会句会

初音聞く俳句の師匠黄泉に立つ 中野とき子
山火事に只管雨を乞う日永 三上千栄女
眠る如く横たはる師よ白木蓮 千葉ふみ子
花咲くを待たず逝く師の笑む遺影 丹下美恵子
山桜不意の暖みに競い咲く 高橋美智子
旧友と可惜夜の杯桜かな 清水雪子
囀や窓辺に座り爪を切る 川崎郁子
風光り鶯降り立ちて庭の池 君成田美代子
大練忌若葉眩しき昼下がり 長島龍泉

宮沢歯科医院

宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 TEL:0195-46-2953

丸橋弘 税理士事務所 相続税・贈与税・所得税・法人税・消費税 丸橋弘税理士事務所 検索 TEL:0178-32-0170

白山台くに眼科 院長 日本眼科学会認定専門医 濱端 久仁子 診療時間 月 火 水 木 金 土 9:00~11:30 ● ● / 手術 予約のみ ● ● 14:00~16:30 ● ● / 注射 ● ●

手造り 味彩 折詰・弁当・オードブル (焼き鳥・唐揚げ) テイクアウト予約承ります お気軽にお電話ください。 軽米町大字軽米11-127-4 TEL:46-3680

広告スペース

広告スペース

戸籍の窓口

4月1日～4月30日 ※敬称略

★おめでとう

中嶋 遼^{りょう} 学・真琴 下新町
高田 華^{かな} 誠・牧子 向高家

おくやみ

瀧澤 勉 (75) 蓮台野
長坂 アキ (94) 民田山
世古 正行 (57) 向川原
泉山 新一 (82) 下円子上組
奥谷 アイ子 (85) 屋敷
松村 英子 (93) 荒町
若宮 リサ (79) 平
日影 雄二 (86) 山田
永井 憲司 (84) 君成田
寺野下 ミエ (99) 中村
大清水 マサ (86) 岩崎
恵平 慶一郎 (93) 百目金
福本 トシ (80) 門前
松浦 松藏 (85) 本町
千葉 アサ (94) 高清水

人の動き

令和8年4月30日現在(カッコ内は前月比)

人口 7,557人 (-20人)
男性 3,705人 (-15人)
女性 3,852人 (-5人)

世帯数 3,543世帯(-6世帯)
転入 20人 転出 24人
出生 2人 死亡 19人

交通事故

4月末(カッコ内は1月からの累計)
人身事故 0件(0件)
死亡者 0人(0人)
物損事故 11件(62件)

火災・救急

4月末(カッコ内は1月からの累計)
火災 1件(2件)
救急 40件(126件)

みんなの国民年金

令和8年6月受取分から年金受給額が変更となります

令和8年4月分(6月15日支払い分)の年金額から、年金額が引き上げになります。(一部異なる場合もあります)生年月日により年金額が異なり、満額の金額は右記のとおりです。実際の1年分の年金額と2カ月分の振込額は、日本年金機構より送付される「年金額改定通知書」、「年金振込通知書」で確認しましょう。

また、年金生活者支援給付金についても引き上げになります。一部異なる場合もあ

りますので、詳しくは日本年金機構のホームページをご覧ください。

	昭和31年4月2日以後に生まれた人	昭和31年4月1日以前に生まれた人
老齢基礎年金(国民年金)	847,300円(満額)	844,900円(満額)
障害基礎年金	1級 1,059,125円	1,056,125円
	2級 847,300円	844,900円
遺族基礎年金(子ども1人の場合)	1,091,100円 (基本額847,300円+子1人の加算額243,800円)	1,088,700円 (基本額844,900円+子1人の加算額243,800円)

※全て年間の金額です。

【問い合わせ】

二戸年金事務所(☎23-4111)
町民生活課(☎46-4734)

軽米病院だより

軽米町の人口について

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

先日、軽米町の保健福祉推進会議に出席しました。そこで衝撃を受けたのが、軽米町の出生数です。令和6年が29人、令和7年が19人とのこと。軽米病院では高齢者が毎月10人以上も亡くなっているのに、1年間にこれしか赤ちゃんが生まれないのでは、人口が激減するのもよく分かります。私が赴任した平成9年は約12,000人だった人口も、29年後の令和8年には7,557人と約6割程度になっています(軽米町ホームページ)。

子供たちが高校卒業後、進学や就職で町を離れるのは仕方ないでしょう。でも、その人たちが戻って来たくする町にする必要があるでしょうね。もちろん町も手をこまねいているわけではなく、子供たちへの手厚い支援(医療費、こども園・保育園、学校給食費の無償化)や若者向け住宅整備、「宇漢米館」の建設、観光・物産キャンペーンなど様々な対策を進めています。それでも人口減少に歯止めがかからないのが現実です。

軽米に来たくなり、そして働きたくなる魅力ある町をどうつくるか。町民みんなで知恵を出し合い、何とか軽米町を盛り上げていきたいものですね。



あとがき

広報かるまい6月号をお読みいただきありがとうございます。今月は体育祭や運動会の取材が続き、子供たちのパワーに圧倒されました。全力で競技に挑み、仲間を応援する姿。熱いですね。実は私も少し競技に参加してきました(笑) 気付けば今年も半分近く。私も元気に駆け抜けたと思います。(Kai Odashima)

休日当番医

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町

日	急患(午前9時～午後5時)	電話	歯科(午前9時～正午)	電話
6/21	ほそかわ小児科クリニック(二)	26-8100	渡辺歯科医院(二)	23-2052
6/28	小野寺内科医院(一)	33-2505	奥中山高原歯科クリニック(一)	35-2951
7/5	よこもり眼科クリニック(二)	22-2230	菅歯科(二)	23-5161
7/12	千葉耳鼻咽喉科医院(二)	26-8133	菅原歯科医院(二)	27-3301
7/19	かわさきクリニック(二)	26-9900	堀米歯科医院(軽)	46-2927
7/20	二戸駅前脳神経外科クリニック(二)	26-8815	國香歯科医院(二)※石切所	23-2764

サマージャンボプレミアム12億円
(1等8億円・前後賞各2億円合わせて)
サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)
サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
6月30日 3種類同時発売!
発売期間 6/30(金)～7/31(日)
抽せん日 8/12(日)
プレミアム:1枚500円
ジャンボ・ミニ:1枚300円
公益財団法人岩手県市町村振興協会
●軽米町では **ミル・みるハウス** で販売しています!

広告募集

問い合わせ seisaku@town.karumai.iwate.jp

- 1号広告(本枠) 2号広告(横幅が本枠の倍)
○白黒 4,000円 ○白黒 8,000円
○カラー 6,000円 ○カラー 12,000円
※半年以上の連続掲載で割引あり。

当院にご相談ください

喘息・長引く咳・長年のタバコで息苦しい
高血圧・糖尿病・高脂血症・睡眠時無呼吸

八戸閘南小学校向い(登り街道340号線 八戸市内入ってすぐ)

はやし呼吸器・総合内科クリニック
電話 0178-20-7723

行政書士法人 **リプル法務**
二戸事務所
〒028-6101 二戸市福岡字下川又9-2 第一ハイツ301号
TEL: 0195-26-9821
相続・贈与・クルマ手続
行政書士法人 **リプル法務**
代表社員 行政書士 下道利率
TEL: 090-5595-1200 **まずは、お電話を。**



軽米町のホームページ・SNSはこちらから！
フォローや友達登録よろしくお願ひします。



←みやぎ軽米会の会員募集をしています！

軽米の輝き人 vol.62

One and only brilliance

みやぎ軽米会の様子



軽米を離れても

心はふるさとに



みやぎ軽米会会長

松本 由男

MATSUMOTO YOSHIO

軽米町出身で宮城県議会議員を務める松本由男よしおさんが、

「みやぎ軽米会」の会長に就任した。松本さんは百目金地区出身。農林業や炭焼き、馬喰ばくちうを営む農家に6人兄弟の5男として生まれ、幼い頃はイヌやネコ、ヤギ、ウマなど多くの動物に囲まれて育った。「集落の友達と野山を駆け回り、毎日夢中で遊んでいた」と懐かしそうに振り返る。

小軽米小学校百目金分校では、1・2年生が同じ教室で学ぶ複式学級を経験。「異学年との交流が協調性や社会性を育ててくれた」と話し、当時の脱脂粉乳やコッペパンの給食も忘れられない思い出だという。

高校卒業後は陸上自衛隊へ入隊。約37年間の勤務の中では、阪神淡路大震災や東日本大震災などの災害派遣にも従事した。「自衛隊で培った分析力や判断力は、今の政治活動にも大いに生きている」と語る。現在は宮城県議会議員として活動し、「責任感、情熱、洞察力」を信念に掲げながら、住民一人ひとりの声に耳を傾けている。

5月16日に設立した「みやぎ軽米会」は、軽米町への恩返しをしたいという思いと、宮城県内の軽米出身者らの声が重なり実現した。「明るく、楽しく、爽やかに」を合言葉に、誰もが気軽に集える息の長い会にしたいと意気込む。

「軽米は心のふるさとであり、人生の拠り所」と話す松本さん。雪谷川の清流や折爪岳を望む風景、温厚で粘り強い町民の人柄こそが軽米の魅力だという。「これからも、皆さんが幸せを実感できる『ふるさと軽米』を応援していきたい」と力強く語った。